

北区会親睦ウォーキング 第4回 北区 歴史の道

北区を通る、3つの歴史街道と神戸の発展に貢献した人たちの眠る外人墓地を巡る

平成 30 年 5 月 6 日（日）北区会 第 4 回歴史の道（親睦ウォーキング）を実施した。

当日は五月晴れ？の好天気恵まれ、北区会員他の 34 名が参加し、新緑の自然環境の中、江戸末期神戸港によってつくられた「徳川道」や平安時代から通っていた「天王谷越」の一部、ふたたび山道（牛の背）から修法が原へ歩き、神戸市の近代産業に貢献のあった、「EH ハター」をはじめ、神戸の洋菓子の礎をつくった「FD モロゾフ」や「フロインドリーフ」など、約 2,800 柱眠る神戸市立外人墓地を巡り、約 5Km を歩き、勇士の慰霊塔前で自由解散（一部はバスで森林植物園経由、一部は三宮行きバスに乗車）し、帰路についた。

[コース] : 北鈴蘭台駅（出発）→徳川道→向井高札場跡→小部道標（右；まや山 左；二たび山道）→二軒茶屋跡→牛の背→大師堂→修法が原（昼食）→神戸市立外人墓地見学（勇士慰霊塔前で解散）

出発から小部道標まで

北鈴蘭台駅にて道満会長の挨拶、木田さんから コースの概略説明後、10 時 14 分にスタートした。



神戸電鉄北鈴蘭台駅



集合場所でのひととき



集合場所でのひととき



道満会長の挨拶



木田さんからコースの説明



さあ 出発だ（線路に沿って歩く）

北鈴蘭台駅～二軒茶屋跡の山田町小部地域の旧街道の沿道には、道路の整備で消えつつあるが、旅人の往来の安全を祈願したと思われる地藏尊や道標などが今も残っており、昔の面影を偲ぶことができる。



朝民家近辺で小部集落の歴史の説明を聞く



大坂道標近辺での歴史の説明を聞く



大坂道標 (右; 二たび山 左; マヤ山)



昭和のはじめまで二軒茶屋があったなどの説明を聞く



二軒茶屋地名の由来の石標



従来伊勢参り時の安全祈願の石灯籠と歌碑

旧有馬街道を歩いて再度公園 (修法が原) へ



再度公園への入り口



お茶を飲み、一息入れる参加者



牛ノ背のゆっくりした登りを進む



牛ノ背のゆっくりした登りを進む



太師堂にお参り



太師堂前で一休み (もうすぐ再度公

修法が原にて昼食



修法が原池を見ながら昼食



修法が原池を見ながら昼食



修法が原池を見ながら昼食

神戸市立外国人墓地見学



墓地の見学にあたり注意事項を聞く
(藤田さんより)



外人墓地への入り道路



外人墓地への入り口正門



芝生墓地；百数十人の身寄りのない
人々の墓の前で説明を聞く



1818年1月大阪湾で遭難した、
アメリカ軍人の慰霊碑



堺事件のフランス兵の石碑



小野浜地区から移された石碑



A.C シムさんの墓石の前で



J.W ランバスさんの墓石



勇士の慰霊塔の前で



勇士の慰霊塔の前で道満会長より解散挨拶



木田さんより礼拝堂前で次回計画などの説明



参加者（34名）の集合写真（フランス兵の石碑前で）